
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第17週
(4月22日～4月28日)

* 2013年5月1日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年5月2日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	92	82	51	51	1,193	327	7,775
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1			9	1	39
	腸管出血性大腸菌感染症	2	2	1	3	22	15	226
	腸チフス	1		1		10	1	23
	パラチフス			2		8	2	23
四類	E型肝炎	1	1	1		17		47
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1	2	9	4	57
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病					2	1	4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱			1		1		1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *2						1	9
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2	1	6
	つつが虫病						2	39
	デング熱	1		3		12	2	48
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							2	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					4		14
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1				19	8	212
	レプトスピラ症							2
ロッキー山紅斑熱								
2013/5/1集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 51件 肺結核 28件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 8件、疑似症 5件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、20代 8件、30代 6件、40代 4件、50代 5件、60代 10件、70代 4件、80代 7件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 47件、ネパール 1件、フィリピン 1件、韓国 1件、国内又は国外(タイ又はフィリピン又は中国) 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者 3件、血清型・毒素型はO157 VT2 2件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は20代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 1件、その他(不明) 2件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、60代 1件、推定感染地はインド 1件、グアテマラ 1件、推定感染経路は経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	7	3	2	7	66	16	311
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3	3	1	3	25	5	76
	急性脳炎 *1		2	1	2	20	5	149
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	5	4	52
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2			8	4	67
	後天性免疫不全症候群	8	4	13	8	137	21	434
	ジアルジア症	1	1		2	8	3	23
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1	1			2		5
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1	1		2		2
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	1	1	3	4	9	23	107
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					1		5
	梅毒	7	9	7	12	121	21	321
	破傷風			1		3	2	28
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					4		24
風しん	156	166	157	173	1,821	526	5,442	
麻しん	3	2		1	34	16	119	
2013/5/1集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件 腸管 6件、腸管外 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 2件、50代 2件、推定感染地は国内 6件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)、その他(不明) 5件であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型 3件、年齢は20代 1件、30代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は異性間性的接触 3件であった。

急性脳炎 2件 病原体はヒトヘルペスウイルス 7型 1件、ヘルペスウイルス 1件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 1件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は70代であった。

後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア 6件、その他 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 7件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 7件、不明 1件であった。無症候キャリアの1件は、梅毒(17週報告)との重複感染を認めている。

ジアルジア症 2件 年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地はカンボジア 1件、中国 1件、推定感染経路は経口感染 1件、経口感染又は水系感染 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 4件 血清型は未実施 4件、年齢は40代 1件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回接種済み 1件、接種なし 3件であった。

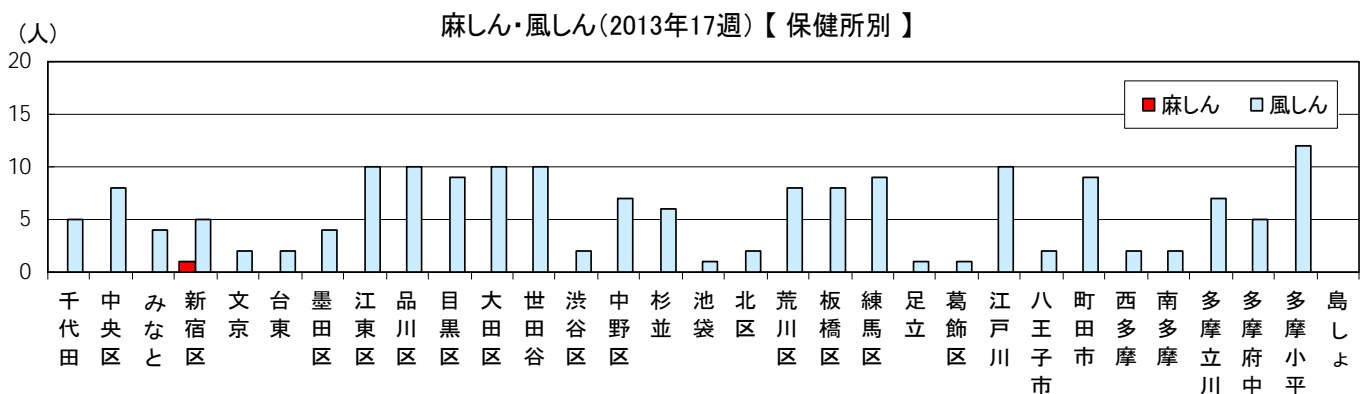
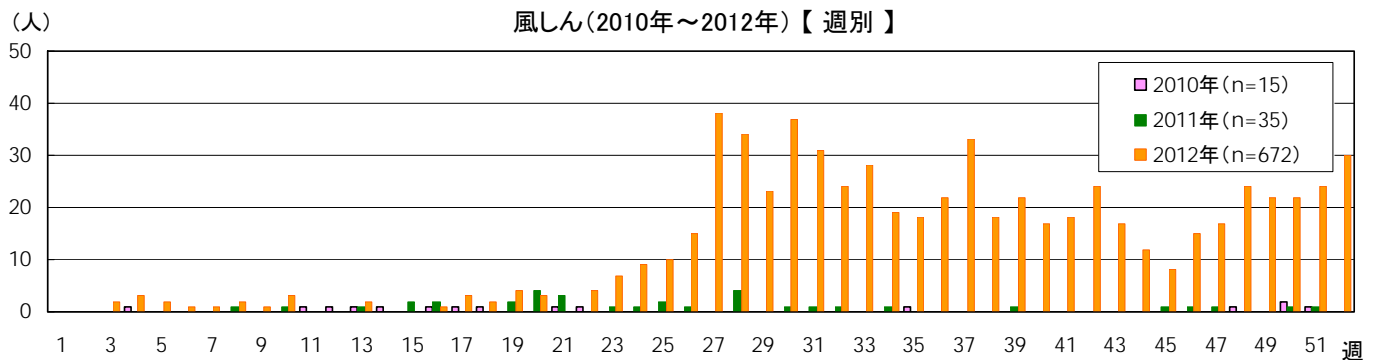
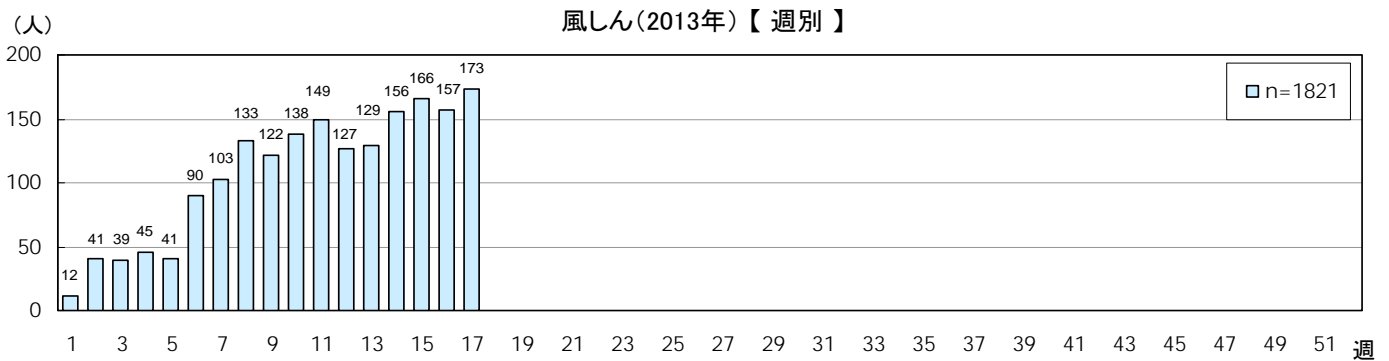
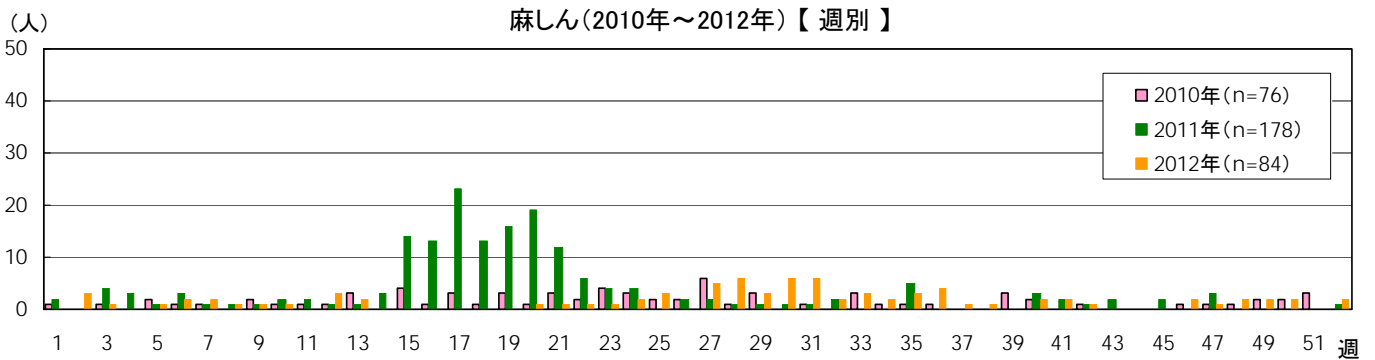
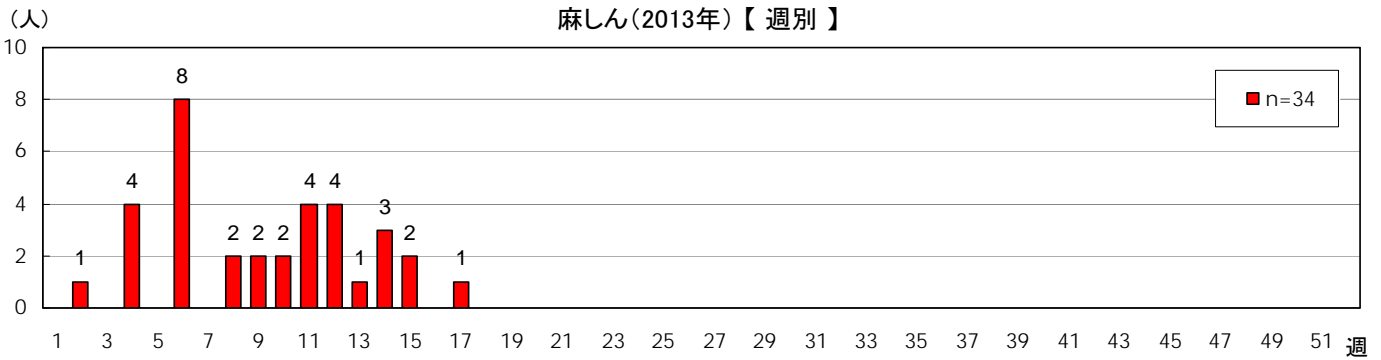
梅毒 12件 早期顕症梅毒Ⅰ期 3件、早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、無症候梅毒 4件、年齢は20代 3件、30代 4件、40代 3件、50代 2件、推定感染地は国内 12件、推定感染経路は性的接触 12件(同性間 8件、異性間 3件、性別不明 1件)であった。

風しん 173件 検査診断例 119件、臨床診断例 54件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 3件)、10代 12件、20代 39件、30代 64件、40代 32件、50代 14件、60代 8件、推定感染地は国内 172件、ベトナム 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 61件、接触感染 18件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 3件、飛沫・飛沫核感染又はその他(不明) 2件、その他(不明) 89件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 3件、2回接種 5件、接種なし 47件、不明 118件であった。

麻しん 1件 修飾麻しん、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種であった。

※ 第13週該当分として〔五類〕風しん 1件、第15週該当分として〔五類〕ウイルス性肝炎 1件、第16週該当分として後天性免疫不全症候群 1件、風しん 5件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年17週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		14週	15週	16週	17週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	26	28	36	32	0.12	258	264
	咽頭結膜熱	63	68	92	110	0.43		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	498	556	781	811	3.14		
	感染性胃腸炎	2,000	1,985	2,186	2,299	8.91		
	水痘	189	204	176	218	0.84		
	手足口病	18	29	33	36	0.14		
	伝染性紅斑	29	31	47	44	0.17		
	突発性発しん	156	194	192	217	0.84		
	百日咳	1	1					
	ヘルパンギーナ	3	9	7	14	0.05		
	流行性耳下腺炎	51	56	38	38	0.15		
	川崎病(注1)	6	2	5	3	0.01		
	不明発しん症(注1)	13	23	25	19	0.07		
インフルエンザ	インフルエンザ ² (注2)	337	233	391	427	1.05	407	419
眼科	急性出血性結膜炎	2					36	39
	流行性角結膜炎	24	14	20	21	0.58		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)			2	2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	3	2	1	5	0.20		
	マイコプラズマ肺炎	8	8	14	17	0.68		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1						
	インフルエンザ入院(注4)	2	2		5	0.20		
2013/5/1集計								

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。
 (注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 (注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・突発性発しんの定点当たり報告数は増加した。
- ・インフルエンザ入院の定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

港区

- ・感染性胃腸炎20名中、ロタウイルス 5名。

墨田区

- ・ロタウイルス 2名(ワクチン済1名)。
- ・不明発しん症の1歳児は、発熱がなかったが突発性発しん様の発疹。9か月児と2歳児のヒトメタニューモウイルス感染症がありました。

世田谷区

- ・アデノウイルス、EBウイルス(伝染性単核球症) 各1名。
- ・ロタウイルス 2名(1歳児)。
- ・川崎病再発 1名(6歳児)。

豊島区

- ・ヒトメタニューモウイルス 11名、ロタウイルス 1名。ヒトメタニューモウイルスによる家族内感染がみられる。
- ・病原性大腸菌O86 1名、アデノウイルス(咽頭炎) 2名、ヒトメタニューモウイルス 9名。

荒川区

- ・病原性大腸菌O1 5名。O18、O27、O114、O157、カンピロバクター 各1名

板橋区

- ・病原性大腸菌O153、カンピロバクター 各1名。

足立区

- ・マイコプラズマ肺炎 1名(3歳児)。

葛飾区

- ・感染症胃腸炎の1歳児は、他区でノロウイルスを検出した。

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎(1歳児)、ロタウイルス胃腸炎(2歳児) 各1名。
- ・アデノウイルスによる咽頭結膜熱 1名(2歳児)。
- ・ノロウイルス胃腸炎(1歳児)、アデノウイルス腸炎(4歳児) 各1名。

南多摩

- ・伝染性紅斑が流行しています。

多摩小平

- ・ロタウイルス 2名。
- ・ロタウイルス 29名、病原性大腸菌 11名、アデノウイルス 3名、ヒトメタニューモウイルス 14名。
- ・感染性胃腸炎が増えています。
- ・アデノウイルス 1名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年17週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	5			31	2	1		6			
～1歳	13	7	6	194	10	2		82		2	
1歳	12	36	28	311	20	15	2	108		6	1
2歳		19	47	247	38	7	2	13			2
3歳		13	84	223	35	3	5	5		1	7
4歳		15	99	206	33	5	11	2		1	6
5歳		5	111	171	34	1	6				8
6歳	1	4	130	138	17	2	6	1			5
7歳		1	78	118	12		5			1	2
8歳		2	61	101	2		3				3
9歳		2	49	67	3		1				2
10～14歳		3	79	177	11		3			1	1
15～19歳			7	37						1	
20～29歳	1	3	32	278	1					1	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	32	110	811	2,299	218	36	44	217		14	38
先週比	-4	18	30	113	42	3	-3	25		7	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月			2			1				
～1歳		3	1							
1歳		11	6					2		
2歳	1	1	11							
3歳		2	23				1	5		1
4歳		1	26					2		
5歳	1		32					1		1
6歳	1		42		1			1		1
7歳			39							
8歳			49							
9歳			31		1					
10～14歳			68					1	1	1
15～19歳			18		1			2		
20～29歳		1	9		4			1		
30～39歳			34		6			1		
40～49歳			24		4			1		
50～59歳			7					1		
60～69歳			3		2					
70～79歳			1		2	1		1		1
80歳以上			1					1		
合計	3	19	427		21	2	5	17		5
先週比	-2	-6	36		1		4	3		5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33		1.00	3.33				0.33		
中央区			1.00	5.33	1.33		0.67			
みなと	0.33	0.67	2.17	8.67	0.67	0.33	0.17	0.83		
新宿区	0.13	0.50	3.25	8.13	0.38		0.13	1.25		
文京		0.25	2.25	2.75	0.50			0.50		
台東			1.25	6.00	0.50			1.00		
墨田区	0.80	0.40	1.60	2.00	1.00			1.80		
江東区	0.44		4.67	16.11	1.78	0.56	0.33	1.22		
品川区		0.25	3.13	9.50	0.63	0.13		0.50		0.13
目黒区		0.20	0.60	3.80	0.20			0.20		
大田区	0.38	1.54	4.38	13.15	0.62	0.08	0.46	1.54		0.08
世田谷	0.19	0.38	3.81	12.50	0.88	0.06	0.13	0.69		0.13
渋谷区				5.50	0.50	0.75	0.25	1.50		
中野区			0.57	6.57	0.14			0.86		
杉並			0.78	6.33	0.33		0.11	0.78		
池袋		0.40	0.40	7.60	0.60	0.40		0.20		0.20
北区		0.14	1.14	6.14	0.43		0.14	1.00		
荒川区	0.25	1.00	4.75	13.00	0.75		0.25	1.00		
板橋区		0.11	1.67	4.56	0.22	0.11		0.44		
練馬区	0.08	0.38	3.46	7.08	2.23	0.23	0.08	0.69		
足立		0.58	2.00	12.42	0.50		0.58	0.42		
葛飾区			2.86	9.43	0.86			1.29		0.14
江戸川	0.09	1.18	5.73	9.36	0.45			0.73		0.09
八王子市		0.18	7.27	14.00	1.09	0.55	0.45	0.36		
町田市	0.25	0.50	6.88	12.75	0.88	0.13	0.25	1.75		0.13
西多摩		0.63	2.50	8.50	0.75		0.13	0.50		0.13
南多摩	0.11	0.44	3.78	8.89	1.00		0.89	0.44		0.33
多摩立川	0.21	0.14	1.79	7.21	1.14			0.71		
多摩府中	0.15	0.10	4.15	6.45	1.45	0.25	0.05	1.10		0.05
多摩小平		1.20	3.47	10.47	0.80	0.27		1.00		0.07
島しょ						1.00				
東京都	0.12	0.43	3.14	8.91	0.84	0.14	0.17	0.84		0.05

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				2.25					0.50		
中央区						2.00					
みなと	0.17			1.00							
新宿区				0.83		1.00		1.00	2.50		0.50
文京				0.67		3.00					
台東				0.57							
墨田区			0.60	4.00		2.00					
江東区	0.11		0.33	2.86							
品川区		0.13		0.50		2.00					
目黒区											
大田区			0.08	1.00		0.50					
世田谷	0.06	0.06	0.13	0.88		1.50		0.50			0.50
渋谷区				0.17							
中野区	0.14			0.18							
杉並	0.11			0.50							
池袋				0.88							
北区				0.30							
荒川区			0.25	2.29							
板橋区	0.11		0.11	0.60		0.50					
練馬区	0.46			0.76							
足立	0.08		0.08	2.26		0.50					
葛飾区	0.14			0.42					9.00		1.00
江戸川	0.36			1.11							
八王子市	0.18		0.18	0.83							1.00
町田市	0.25	0.13	0.50	1.23							
西多摩	0.25			0.43							
南多摩	0.22			1.86							
多摩立川				0.85		0.50					
多摩府中	0.55		0.05	1.13		0.50	0.67	0.67	0.33		0.33
多摩小平	0.07			1.13		1.50			0.50		
島しょ											

東京都	0.15	0.01	0.07	1.05		0.58	0.08	0.20	0.68		0.20
-----	------	------	------	------	--	------	------	------	------	--	------

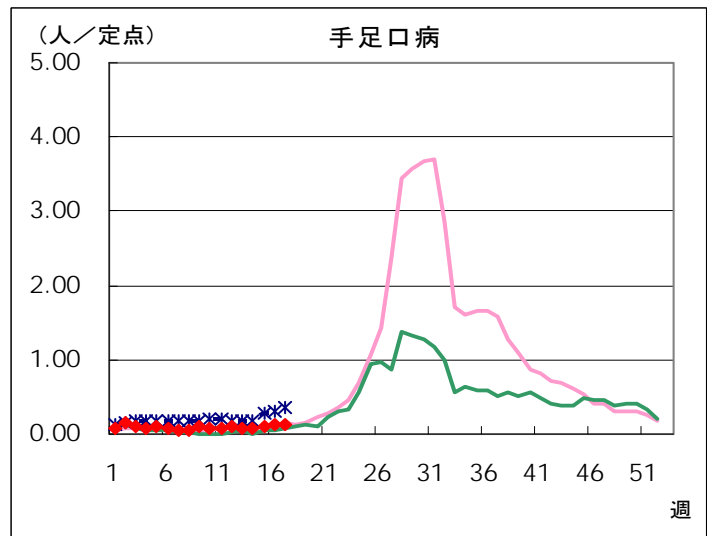
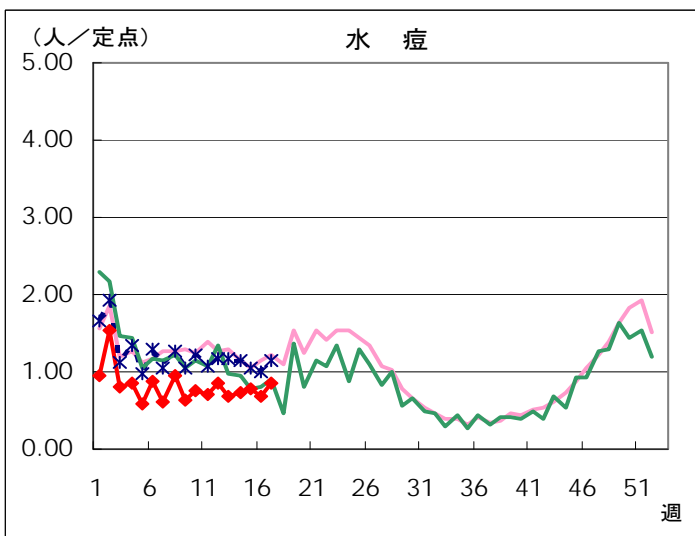
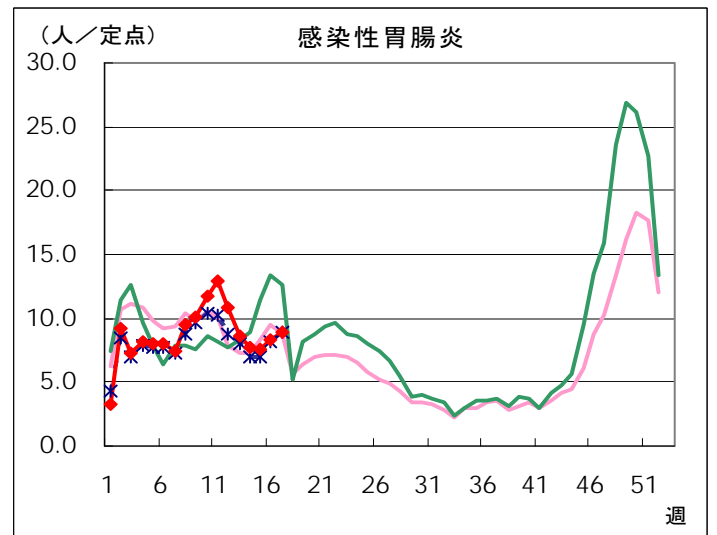
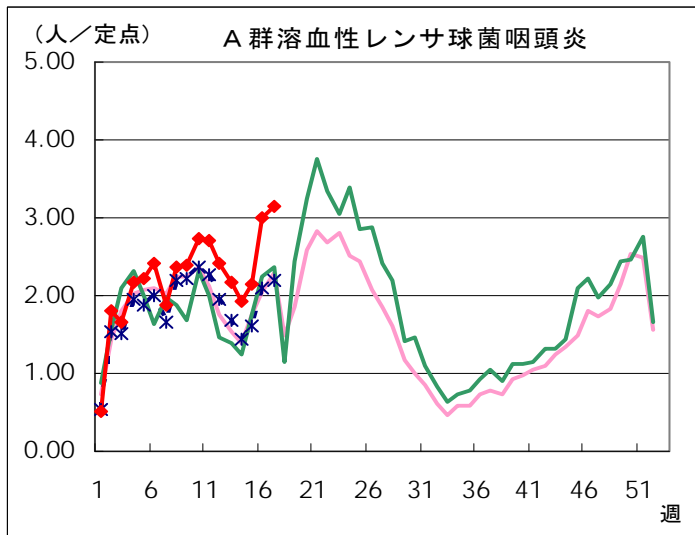
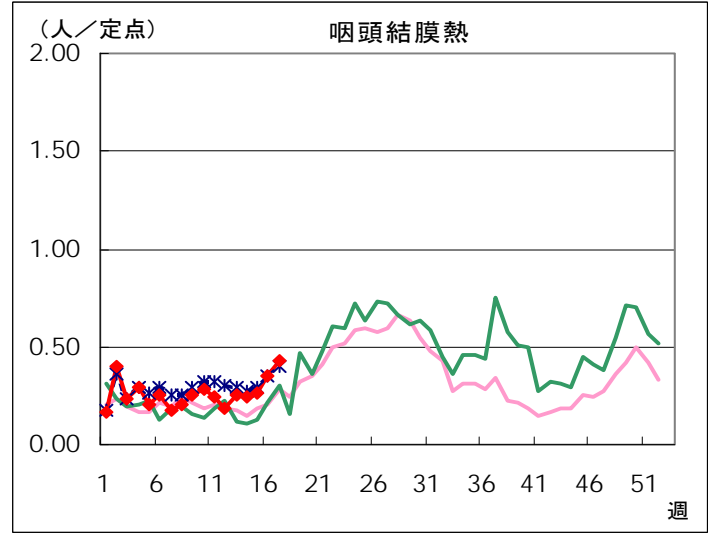
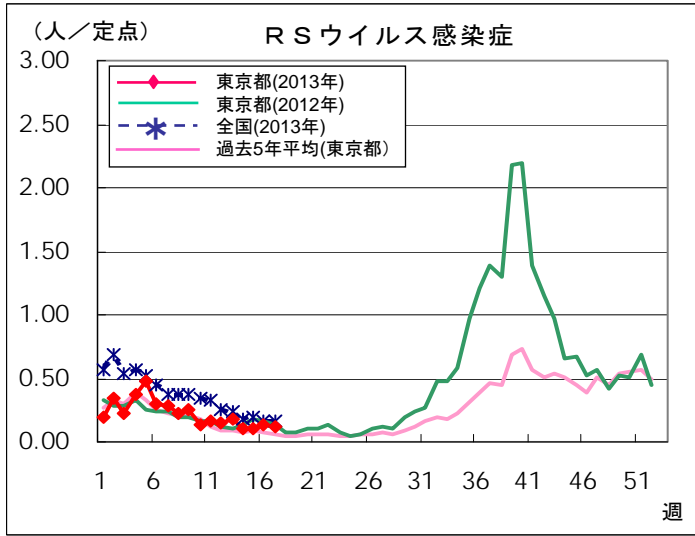
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年17週

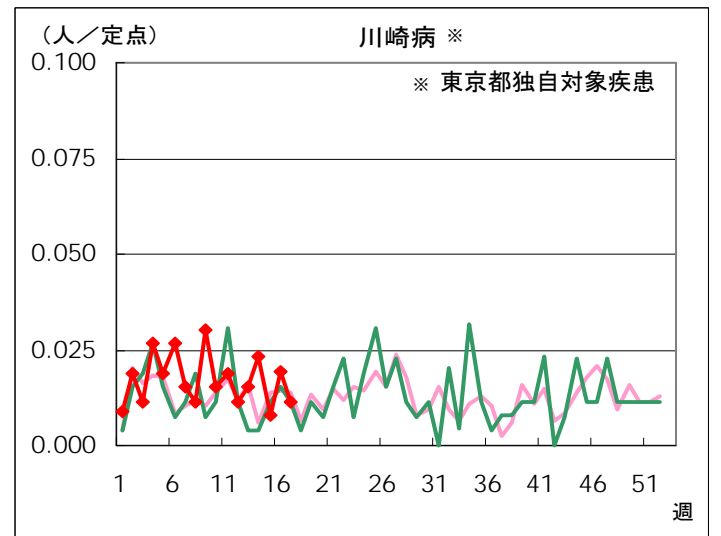
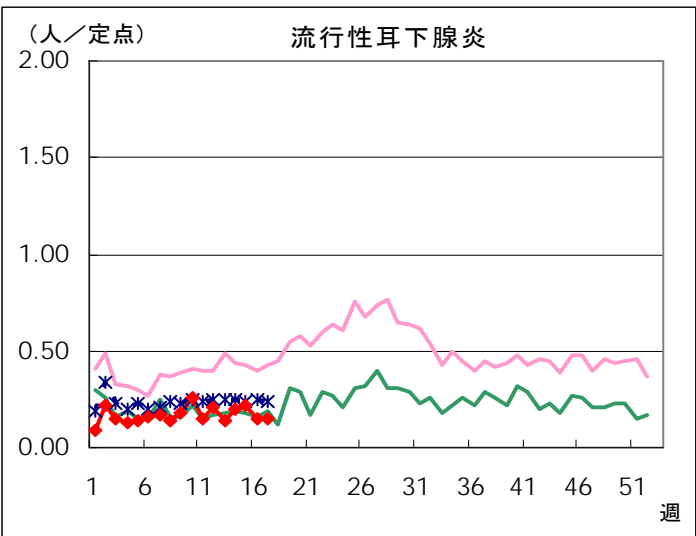
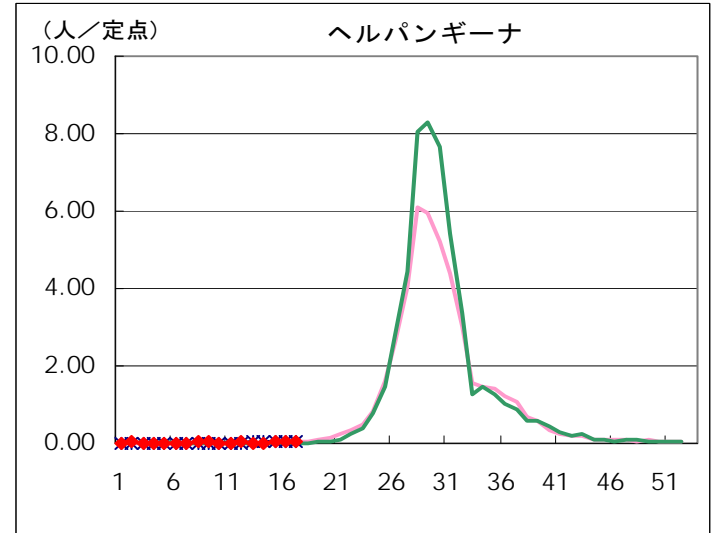
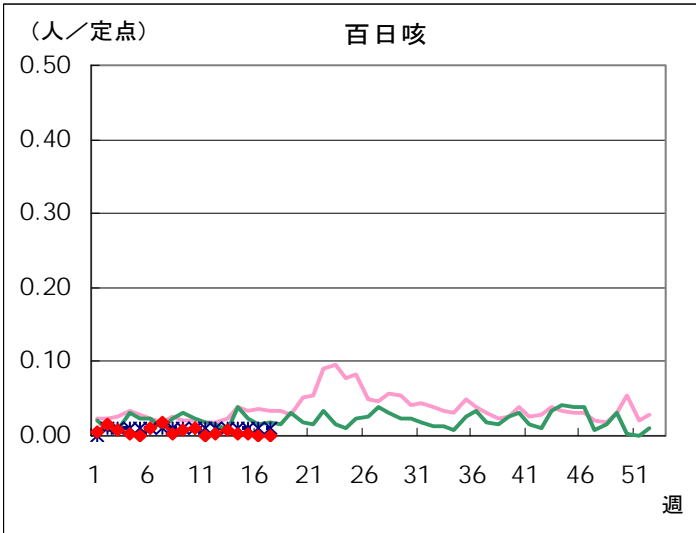
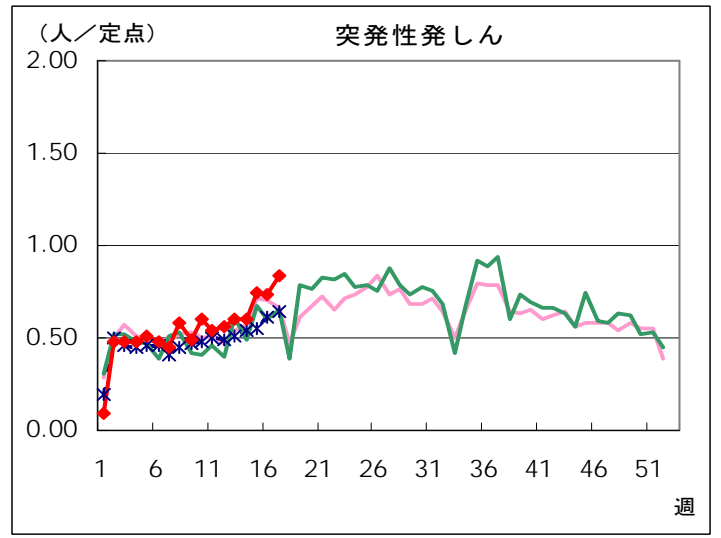
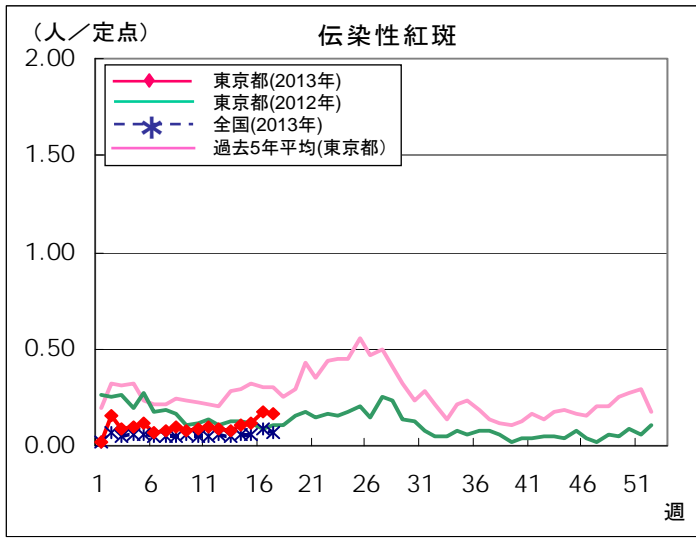
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1		3	10				1		
中央区			3	16	4		2			
みなと	2	4	13	52	4	2	1	5		
新宿区	1	4	26	65	3		1	10		
文京		1	9	11	2			2		
台東			5	24	2			4		
墨田区	4	2	8	10	5			9		
江東区	4		42	145	16	5	3	11		
品川区		2	25	76	5	1		4		1
目黒区		1	3	19	1			1		
大田区	5	20	57	171	8	1	6	20		1
世田谷	3	6	61	200	14	1	2	11		2
渋谷区				22	2	3	1	6		
中野区			4	46	1			6		
杉並			7	57	3		1	7		
池袋		2	2	38	3	2		1		1
北区		1	8	43	3		1	7		
荒川区	1	4	19	52	3		1	4		
板橋区		1	15	41	2	1		4		
練馬区	1	5	45	92	29	3	1	9		
足立		7	24	149	6		7	5		
葛飾区			20	66	6			9		1
江戸川	1	13	63	103	5			8		1
八王子市		2	80	154	12	6	5	4		
町田市	2	4	55	102	7	1	2	14		1
西多摩		5	20	68	6		1	4		1
南多摩	1	4	34	80	9		8	4		3
多摩立川	3	2	25	101	16			10		
多摩府中	3	2	83	129	29	5	1	22		1
多摩小平		18	52	157	12	4		15		1
島しょ						1				
東京都合計	32	110	811	2,299	218	36	44	217		14

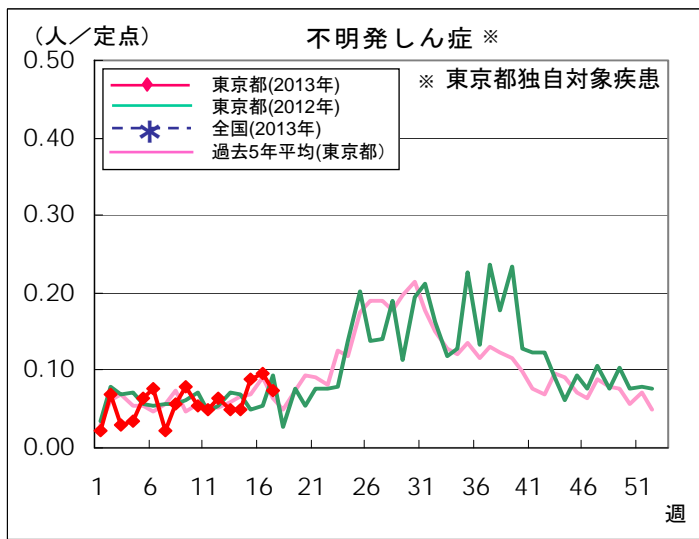
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				9					1		
中央区						2					
みなと	1			9							
新宿区				10		1		2	5		1
文京				4		3					
台東				4							
墨田区			3	32		2					
江東区	1		3	40							
品川区		1		6		2					
目黒区											
大田区			1	21		1					
世田谷	1	1	2	22		3		1			1
渋谷区				1							
中野区	1			2							
杉並	1			7							
池袋				7							
北区				3							
荒川区			1	16							
板橋区	1		1	9		1					
練馬区	6			16							
足立	1		1	43		1					
葛飾区	1			5					9		1
江戸川	4			20							
八王子市	2		2	15							1
町田市	2	1	4	16							
西多摩	2			6							
南多摩	2			26							
多摩立川				17		1					
多摩府中	11		1	35		1	2	2	1		1
多摩小平	1			26		3			1		
島しょ											
東京都合計	38	3	19	427		21	2	5	17		5

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年17週 現在)

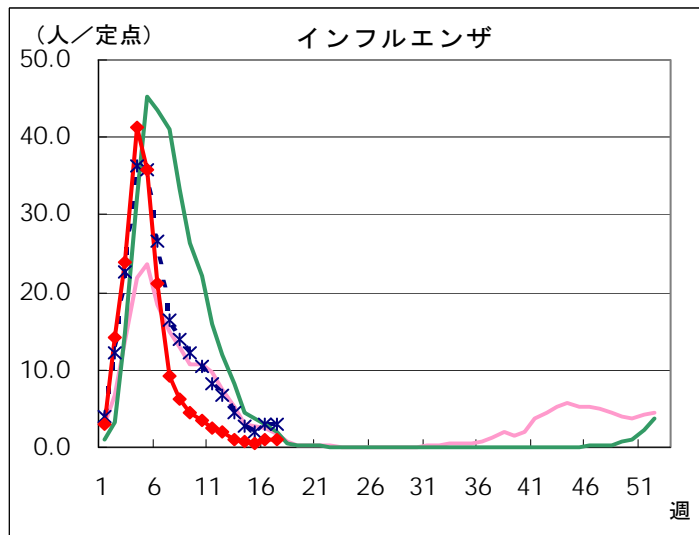
◆ 小児科定点



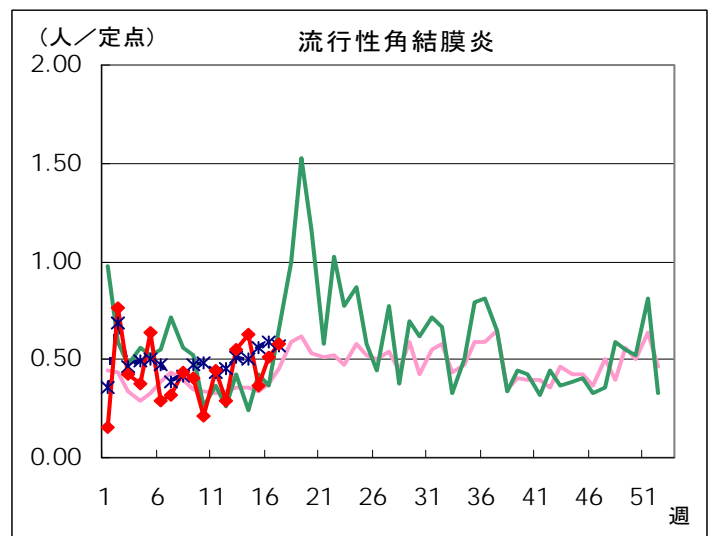
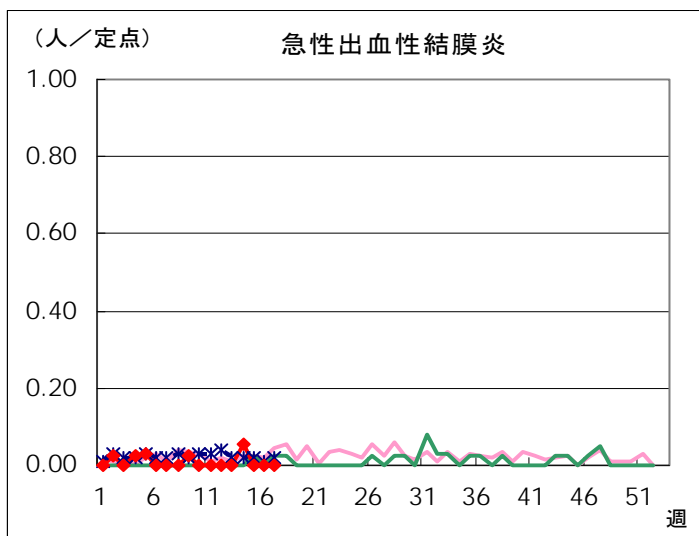




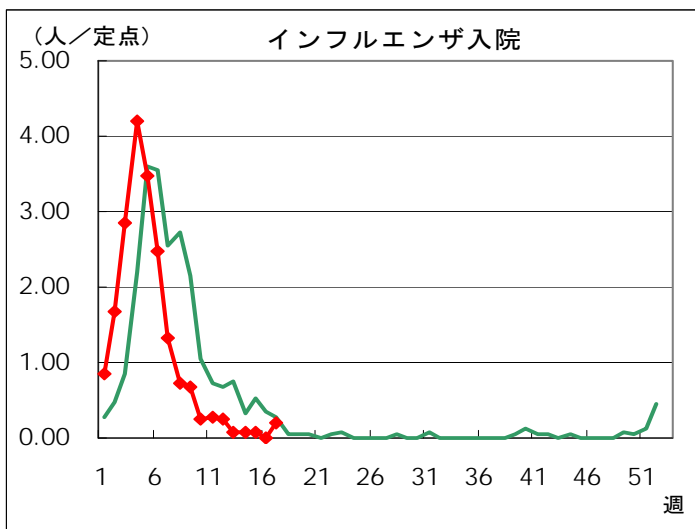
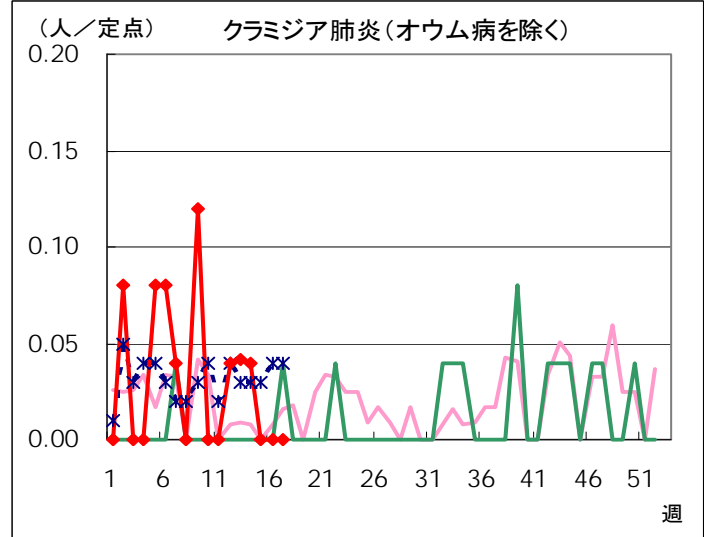
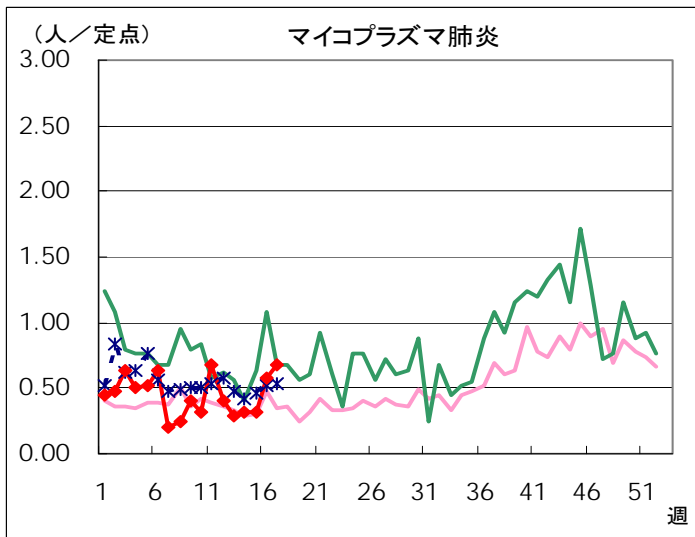
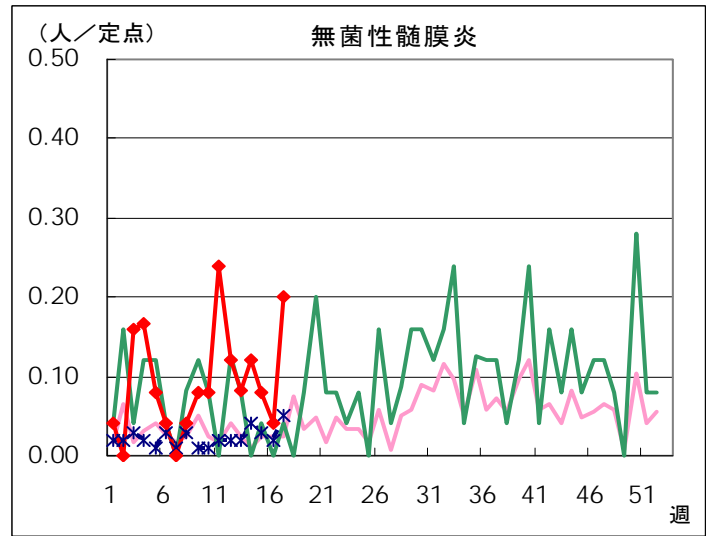
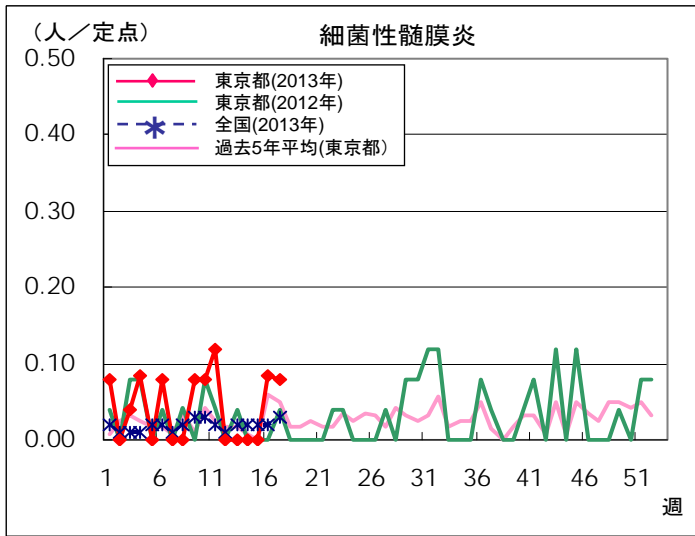
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
千代田		5		1	
みなと	1	4		3	
新宿区	1	1		1	
台東		3		3	
墨田区		27		3	
江東区	5	35		8	
品川区		3		1	
大田区	1	8		4	・報告の3名はインフルエンザB型でした。3名とも予防接種をしています。もう5月になるのに、ここでインフルエンザとは・・・。
世田谷		6		3	・報告の2名はインフルエンザB型。同一小学校での小流行。
中野区		2		2	
池袋		2	3	2	
北区		1		1	
荒川区		6		4	
練馬区	5	7		3	
葛飾区	1	4		3	
八王子市	2	10		9	
町田市		1		1	
西多摩	1	1	2	3	
南多摩	3	23		6	・報告の14名は、すべてインフルエンザB型で、1学校3学年(1～3年)と、その家族のみ。
多摩府中	5	6	2	5	・報告の4名は、すべてインフルエンザB型でした(うち同一家族内に3人)。
多摩小平		14		6	
総計	25	169	7	72	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/12	突発性発しん	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
4/11	風しん疑い	8M	咽頭拭い液	風しんウイルス ※	
4/16	咽頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/17	咽頭炎 急性中耳炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス	
4/15	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス	
4/17	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/18	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/15	肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス	
4/12	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
4/12	咽頭炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/18	インフルエンザ	2	鼻汁	エンテロウイルス	
4/18	肺炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/13	ロタウイルス脳症	3	糞便	サポウイルス A群ロタウイルス	
			咽頭拭い液	A群ロタウイルス	
記載無し	急性気管支炎	14	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
4/16	流行性角結膜炎	15	結膜拭い液	アデノウイルス	
4/15	不明発しん症	26	咽頭拭い液	風しんウイルス	
4/17	流行性角結膜炎	30	結膜拭い液	アデノウイルス	
4/16	流行性角結膜炎	34	結膜拭い液	アデノウイルス	
4/11	不明発しん症	36	咽頭拭い液	風しんウイルス	

※ 17週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
16週				3
2012-2013年 シーズン累計**	2		238	39

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週
ウイルス	アデノウイルス	1		1	1	2	1	6	4
	ライノウイルス	5	5	5	2	2	2	6	7
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	8	5	3			2	2	1
	単純ヘルペスウイルス				2			1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1				2	
	ヘルペスウイルス6/7	8	7	5	2	2	2	5	1
	EBウイルス	3	1		1			3	
	サイトメガロウイルス	1	1	1		1	1		
	ムンプスウイルス	2		1	2	5		1	
	麻疹ウイルス			1		1			
	風疹ウイルス	1	3	4		3		2	3
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	2	1	1	1	1			
	ノロウイルス	1		1	1	1		1	
	ロタウイルス		2	1	3		1	2	2
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	6	9	7	3	2	2	5	
	インフルエンザウイルスB	5	2	1	3	4	4	3	3
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)			1		1				
その他のウイルス	2	9	7	9	4	2	4	6	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年9週～2013年16週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		63	32	45	32	17	4	1	8	2	5	2	38	10	4		15	85	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	2	4				2		6					1				1	
	ライノウイルス		4	9								1	5	1	1		1	12	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	2	2	1						2	4		7						3
	単純ヘルペスウイルス					1									1				1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス															3			
	ヘルペスウイルス6/7		1	1							3		11					1	15
	EBウイルス		2						1	1				2					2
	サイトメガロウイルス													2					3
	ムンプスウイルス					4									6				1
	麻しんウイルス													1					1
	風しんウイルス													4				11	1
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス			6															
	ノロウイルス				5														
	ロタウイルス	1			8														2
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	33	1																	
インフルエンザウイルスB	23	1	1																
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		2	
その他のウイルス	2	6	25	6									1					3	
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			